

テーマ「感染症対策を踏まえた働き方改革」

視点１ 行政との連携や働きかけ

- ・ 校長会としての要望書を市教委へ提出し、改善を図る。
（市行事の削減、市独自の人的な配置、ICT環境整備、留守番電話の設置、給食費の公会計化、感染症対策、市一斉の緊急メール配信、学校サポータの配置、通知票の改訂、２学期制）
- ・ 一部の学校にICT支援員の配置
- ・ 学校に依存度が高い行事の再考
- ・ 感染症対策の方向性について基準を市教委と校長会で検討

視点２ 自校での取組

- ・ 欠席連絡にまちコミアプリの活用
- ・ 学校行事の削減・縮小
- ・ 感染症対策（検温・消毒等）の機械化、
- ・ 部活動等で外部人材の活用
- ・ 各自の勤務時間の見える化（きんむくん）
- ・ 超過勤務者との面談、解決策の協議
- ・ 日課表の見直し（下校時刻の変更）
- ・ 遠足、修学旅行等の学校行事に対する学校医からの指導・助言
- ・ 校務の情報化、デジタル化を推進
- ・ 学校独自で可能なキャップ、カット、効率化はほぼ達成
- ・ PTA等と連携し行事の効率的な実施

視点３ 次年度に取り組みたいテーマ

- ・ 部活動のあり方と働き方改革